

教育研究評議会（第 59 回）議事要旨

- I. 日 時 2008 年（平成 20 年）6 月 24 日（火）16 時 30 分～18 時 10 分
- II. 場 所 本部管理棟 2 階中会議室
- III. 出席者 亀山学長、小林理事、宮崎理事、酒井理事、高垣外国語学部長、和田地域文化研究科長、大塚アジア・アフリカ言語文化研究所長、田山留学生日本語教育センター長、栗原アジア・アフリカ言語文化研究所情報資源利用研究センター長、石井教授、藤井(守)教授、相馬教授、成田教授、峰岸教授、小林(幸)教授、金口事務局長の各評議員（合計 17 名）
- IV. 配付資料
1. 教育研究評議会(第 58 回)議事要旨(案)
 2. 中期目標期間評価関連資料
 3. 四大学学長懇談会
 4. Workshop for use and development of forest environment in the resource recycling-based societies
 5. 東京外国語大学との懇談会（案）
 6. 特化コース（言語情報工学特化コース）募集停止願い（案）
 7. 外国語学部学生定員の変更について
 8. 大学院重点化等に対応する研究講義棟の一部改修について（案）
 9. 平成 21 年度施設整備費概算要求額
 10. 平成 21 年度施設整備費概算要求事項
 11. 平成 19 年度財務諸表等の概要
 12. 平成 20 年度文部科学省「国公立大学を通じた大学教育改革の支援」事業への提出状況

- 教育研究評議会(第 58 回)議事要旨確認について
亀山学長から、教育研究評議会第 58 回議事要旨について、確認願いたい旨の発言があり、これを確認した。

V. 議 事

<審議事項>

1. 中期目標期間評価について

栗田点検・評価室長から、配付資料に基づき、中期目標期間評価について説明があり、審議の後、これを了承した。

<報告事項>

1. 四大学学長懇談会について

亀山学長から、配付資料に基づき、6月5日（木）に行われた四大学学長懇談会において、以下のことについて提案し、懇談した旨の報告があった。

- ・4大学連合憲章に基づき、遠隔授業を中心とした「21世紀地球教養コース」（仮称）の開設。
- ・既存の3大学間（東京医科歯科大学、東京工業大学、一橋大学）が開設している「海外協力コース」への東京外国語大学の参加。
- ・平成21年度「戦略的大学連携支援事業」について、4大学（東京医科歯科大学、東京工業大学、一橋大学、東京外国語大学）に国際基督教大学も加えた形での申請の模索。

2. 役員会報告について

(1) ユネスコアジア文化センター事業におけるワークショップの共催について

宮崎理事から、配付資料に基づき、ユネスコアジア文化センター開催のワークショップへの共催依頼があり、東京、名古屋において「森林開発に関わる環境問題」についてのワークショップを共催で開催することとした旨の報告があった。

(2) 6月30日（月）開催の国際基督教大学との懇談会について

亀山学長から、配付資料に基づき、6月30日（月）に国際基督教大学との懇談会を開催予定である旨の報告があった。

これにつき、以下の事項についての確認があった。

- ・栗田大学連携部会長（大学連携部会は、7月1日（火）発足予定）に出席願う。
- ・和田研究科長の代理として、成田副研究科長に出席願う。

3. 特化コース（言語情報工学特化コース）の募集停止について

高垣外国語学部長から、配付資料に基づき、言語情報工学特化コースから接続する大学院博士前期課程言語応用専攻言語情報工学専修コースの見直しを行うこと、また、本特化コースへの進学希望学生の状況を踏まえ、21年度以降、言語情報工学特化コースの募集を停止することについて、6月開催の教授会において承認している旨の報告があった。

これにつき、以下の点について確認があった。

- ・1、2年次の在 student で言語情報工学特化コースを目指している学生への配慮は十分に
する。
- ・配付資料のうち、大学院博士前期課程言語応用専攻の新コース名等については、表現を改める。

4. 外国語学部学生定員の変更について

高垣外国語学部長から、配付資料に基づき、平成22年4月1日からの外国語学部入学定員の変更について、7月中には、文部科学省に説明し、7月26日（土）開催のオープンキャンパスにおいて周知したい旨の報告があった。

これにつき、亀山学長から、別表2につき、センター試験等の客観的データを利用した方が良いのではないかと提案があった。

5. 大学院重点化等に対応する研究講義棟の一部改修について
金口事務局長から、配付資料に基づき、大学院重点化等に対応する研究講義棟の一部改修について報告があった。
 6. 平成 21 年度概算要求について
鈴木会計課長から、配付資料に基づき、平成 21 年度概算要求事項について、報告があった。これにつき、各委員から、学内における国際日本研究センター（仮称）設立に係る概算要求内容の情報格差を解消すべきである旨の発言があった。
また、亀山学長より、7 月 1 日（火）に準備委員会を発足し、10 月 1 日（水）に国際日本研究センター（仮称）を設置する旨の発言があった。
 7. 平成 19 年度（第 4 期事業年度）財務諸表について
鈴木会計課長から、配付資料に基づき、平成 19 年度（第 4 期事業年度）財務諸表について説明の後、今後、文部科学省へ提出し、承認後公表するとの報告があった。
 8. 平成 20 年度文部科学省「国公立大学を通じた大学教育改革の支援」事業への提出状況について
錦戸企画調整役から、配付資料に基づき、平成 20 年度「国公立大学を通じた大学教育改革の支援」事業への提出状況について報告があった。
 9. その他
亀山学長から、平成 20 年 6 月 1 日付けで社会連携・戦略企画等担当学長特別補佐に就任した今井昭夫教授の紹介があった。
- 亀山学長から、次回の教育研究評議会については、平成 20 年 7 月 15 日（火）に開催する旨の連絡があった。

以上